

2016年度インカレスプリント競技者配分について

2016年7月2日

技術委員会 委員長 大西 康平

2016年度インカレスプリント競技部門の各地区学連、個人への競技者数配分について「日本学生オリエンテーリング選手権スプリント競技者数及びその配分に関する規則」に基づき、以下のように配分します。

<地区学連枠>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子	12	20	7	10	10	2	61
女子	4	7	3	6	9	1	30

<前年度個人実績枠> ※学年は当時のもの

男子 稲森 剛(横浜国立1) 女子 山岸 夏希(筑波1)
 小林 隆嗣(東北2) 帯金 未歩(大阪3)
 宮本 樹(東京1) 香取 菜穂(千葉1)
 築地 孝和(神戸3)
 角田 貴大(横浜市立2)

※以上の者は、2016年度において、インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合、地区学連枠とは別に出場資格を得る。(配分規則2.2)

※全員がエントリーした場合、総競技者数は男子66名、女子33名となる。

以下、第3条および第4条に基づく地区学連枠の配分計算の過程を示す。

<男子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレスプリント30位以内の人数	6	11	3	5	5	0	30
配分計算	9.6	17.6	4.8	8.0	8.0	0	48
初期配分数	9	17	4	8	8	0	46
少数切り上げ	1	1	1	0	0	0	3
学連枠	2	2	2	2	2	2	12
合計	12	20	7	10	10	2	61
特別実績枠	1	3	0	0	1	0	5

<女子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレスプリント15位以内の人数	2	4	1	3	5	0	15
配分計算	3.2	6.4	1.6	4.8	8	0	24
初期配分数	3	6	1	4	8	0	22
少数切り上げ	0	0	1	1	0	0	2
学連枠	1	1	1	1	1	1	6
合計	4	7	3	6	9	1	30
特別実績枠	0	2	0	0	1	0	3